



〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1315
FAX(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

令和6年5月23日（木）実施

地域学校協働活動 南相馬市立上真野小学校 田植え体験活動

今年で3回目の稲作体験活動が始まる

令和4年度から行われている南相馬市立上真野小学校の稲作体験活動も、今年度で3回目を迎えました。この活動は南相馬市が令和4年度から地域学校協働本部を立ち上げ、地域コーディネーターを中心に展開しているものです。南相馬市では、地域学校協働本部が各生涯学習センターの中にあることが特徴です。そして、地域は住民の参画のもと、地域に根ざした活動を行っていることです。



5月23日（木）に行われた田植え体験活動は、学校の近くにある学校田で行われました。この田んぼの選定でも、地域の方々の力をお借りしました。また、ここ数年間のコロナ禍のため、地域の方々との出会いや触れ合いには制限がありました。このような時に力を発揮してくれたのも地域学校協働本部でした。

さて、田植え体験活動の開会式は5年生が中心となって行いました。上真野小学校では、毎年5年生が中心となって稲の管理を行うことになっています。式の中では、郡司幸一校長先生から、「地区の良さを知るには良い機会です。」「秋には稲刈りがあります。地域・保護者の皆さんとお話をしながら楽しく交流しましょう。」というお話がありました。

いよいよ田植えが始まりました。2～6年生は昨年度も行っているため、元気に田んぼに入っていました。初めてとなる1年生は一步目を恐る恐る踏み入っていました。中には、ここ2年間は田んぼに入れなかったけど、今回初めて入れたという高学年の子もいました。

田植えは、昔ながらの手植えです。今年度も餅つき大会のゴールを目指して「マンゲツモチ（もち米）」の苗を、膝のあたりまでドロドロになりながら一人一人何本植えていました。なかなか味わうことのない泥の感触と水の冷たさを感じながら作業を行いました。尻もちをつけて下半身が泥だらけになっていた子もいましたが、笑顔でした。

今日は学校の先生方ももちろん、地域の方々、保護者の方々、まちづくり委員会の方々等、様々な立場の大人が子どもたちと活動を共にする姿が見られました。

秋には稲刈り、冬には餅つきも計画されているようです。もちろん途中の除草や水の管理、害虫駆除の過程も学んだり実践したりするそうです。地域の良さを存分に感じることでできる活動でした。

